

プレミアム ガス バーベキューグリル 2バーナー

【取扱説明書・保証書】

4549509 305712

KYQ-T7320-Q

屋外専用 LPガス用 ※都市ガスでは使用出来ません。

お客様各位へ

このたびはプレミアムガスバーベキューグリルをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず本冊子をお読みください。
また、ご使用中にご不明点があり、本冊子を読み返す場合に備え、適切な場所に保管してください。
本冊子をよくお読みになり、ガスグリルの正しい組み立て、設置やメンテナンスを行ってください。
本製品は屋外使用専用で設計されています。
私的用途以外でのご使用は行わないでください。

安全のために

1. 本製品の近くには、ガソリンや可燃性のガス、液体などを放置しないでください。
2. 使用しないガスボンベは、本製品の近くに放置しないでください。
3. 不適切な組み立てや設置、調整、改造などを行うと故障の原因になります。取扱説明書(本冊子)をよく読み正しく組み立ててください。
4. フードの開閉には十分に注意してください。
5. 本製品は屋外専用です。室内では使用出来ません。また可燃物からはなしてご使用ください。

⚠ 危険

ガス漏れ時使用厳禁

ガスのニオイがして、ガス漏れに気付いたときには

1. ついている火を消化してください。
2. ボンベのバルブを閉めてください。
3. ガスのニオイが消えない場合、お近くのガス販売店に連絡してください。

⚠ 警告

本冊子をお読みになるまでは、本製品への点火はお控えください。
本製品は【屋外専用】です。屋内で使用すると、重大な事故を招く場合がありますので、絶対に使用しないでください。
ガス漏れは火災や揮発の原因となり、重大な事故に至る可能性があります。使用には消火器と水バケツを準備し、事故に備えてください。

⚠ 注意事項

本製品はメンテナンスさえ正しく行えば、長期にわたり安全と信頼性を保つことができます。
しかし、ご使用の際は十分な注意が必要です。グリルが発する高熱は事故の原因になる恐れがあるからです。
本製品のご使用の際は、以下に記す基本的な安全処置を怠らないでください。
火事、火傷や他のケガなどの危険性を減少するために、グリルの使用前に必ず本冊子をお読みください。
本冊子に具体的な指示がある場合を除き、グリルの部品を修理・改造しないでください。グリルのご使用中は、子供から目を離さないでください。どんな場合でも、子供をグリルの上や近くで座らせたり、遊ばせたりしないでください。

CONTENTS

1. LPガス設備の管理について... P1~2
2. 図面・パーツリスト P3~4
3. 組立て方 P5~10
4. 保証書 P11
5. LPガスを安心・快適にお使いいただくために.....P12~14

(※必要工具)

- ・プラスドライバー
- ・プライヤ
- ・スパナ 17mm



※写真はイメージです。

LPガス設備の管理について

LPガスの消費設備（容器からガス機器まで全て）はお客様ご自身の責任で管理し、安全にご使用ください。

■ガスボンベの入手と充填について

ボンベの入手と、ガスの充填はお近くのLPガス販売会社にお尋ねください。
ガスの販売事業者は全国に約19,000店(H28.3月末時点)あります。
ご自宅でLPガスを使用しているようでしたら、ご利用のLPガス販売店に問い合わせください。

小型ガス容器を入手する前に、LPガス販売店へ確認していただくことをおすすめします。

■ガスボンベ取扱いに関する注意

ガス漏れのチェックを必ずしてください。

※ボンベの近くに石鹸水を入れたスプレーを置いておくとう便利です。
ガスボンベのバルブを開けてから接続箇所にスプレーで吹きかけ、泡が出てきたら漏洩があります。漏洩箇所があった場合は、ボンベのバルブを閉めてLPガス販売店へ連絡してください。

使用後はガス栓を閉めてください。

ガスホースはねじれないようにしてください。

ガスホースは緩みを持たせ、ガスグリル等の熱くなる部分に接触しないようにしてください。

使用中はガスボンベを動かさないでください。

LPガス用ゴムホースを使用してください。

⚠ 警告

器具を使用しないときは、必ずガスボンベのガスバルブを閉めてください。

■ガス漏れ検査

炎が安定した青色かどうか確認してください。先端が赤っぽい炎であったり、音が大きすぎたり、舞い上がったりしている場合、風量調整部分やバーナーの接続部分にホコリやゴミ、くもの巣などが無いか確認してください。

ご使用前には、必ずボンベと調整器の接続部分、及びゴム管との接続部分に漏洩が無いか検査してください。
ガス漏れがある場合は絶対に使用しないでください。

■ガスボンベの接続

初めてご使用の際、本体とガスホースの接続はお近くのLPガス販売店にご依頼ください。

■点火方法

1. ガスグリル使用時はガスボンベをグリルの横か後ろに設置してください。ガスグリルの下に置かないでください。
2. フードを開けます。
3. ボンベバルブを完全（反時計回り）にあげます。
点火する前に、石鹸水を使用してガス漏れ検査を全ての接続部に行ってください。
4. 温度調整用スイッチを押しながら、MAXのところまでひねり点火します。

※点火しない場合は、4.を繰り返してください。

■消火方法

ボンベのバルブを完全に閉めて、ホース内のガスを使いきってから温度調整用スイッチをオフに戻します。

本製品は屋外専用です

本製品の屋内使用は、法律で禁じられています。

■メンテナンス

●調整器やゴムホースの劣化に注意してください。
調整器には使用期限があります（本体に表示）期限が切れているものは交換してください。

●グリルの手入れの際は、手袋をはめ、やけどをしないよう十分に注意し金属たわしを水に付けグリルを磨きます。たわしは何度も水につけてください。

●バーナーを洗浄する場合は、
1. ガスボンベのバルブが閉まっていること
2. ツマミがOFFになっていること
3. バーナーが完全に冷めていること

上記3点を必ず確認してから取り外してください。
熱くなくなってから、金属たわしを使って汚れを落とし、詰まったポートロ（火の出るところ）は針を使って洗浄してください。爪楊枝は折れて穴を詰まらせる事になるので使用しないでください。

●クモ等の昆虫の侵入にご注意ください。
クモや昆虫がバーナー内に巣を作っていると、ガスの流れが悪くなります。年に一回は以上はグリル内を点検してください。

●保管場所について
グリルをご使用後は完全に冷めていることを確認してから、シートなどをかけ、雨が当たらず、なるべく湿気の少ない場所で保管してください。

■トラブルシューティング

ツマミを回してもバーナーが着火しない。

1. ガスボンベが空になっていませんか？
2. 他のグリル口は操作できますか？
3. 他のグリル口が操作できる場合、着火できないグリル口のガス穴が詰まっていないか確認してください。

グリル口の炎が赤っぽい炎で、ガスのにおいがする

・ツマミを OFF に戻し、ボンベを閉めてから LP ガス販売店へ連絡してください。

ツマミをHIの位置にしても、温度が上がらない。

1. ゴムホースが曲がったり、折れたりしていませんか？
2. ガスボンベの残量が少なすぎませんか？
3. フードを閉めて庫内温度を上げてからご使用ください。

上記を試しても改善されない場合は、ツマミをOFFに戻し、ボンベのバルブを閉めてから、LP ガス販売店又はお近くの店舗へご連絡ください。

■仕様

型番：KYQ-T7320-Q

外径：組立寸法／1,160×540×1,050mm

重量：(約) 22kg

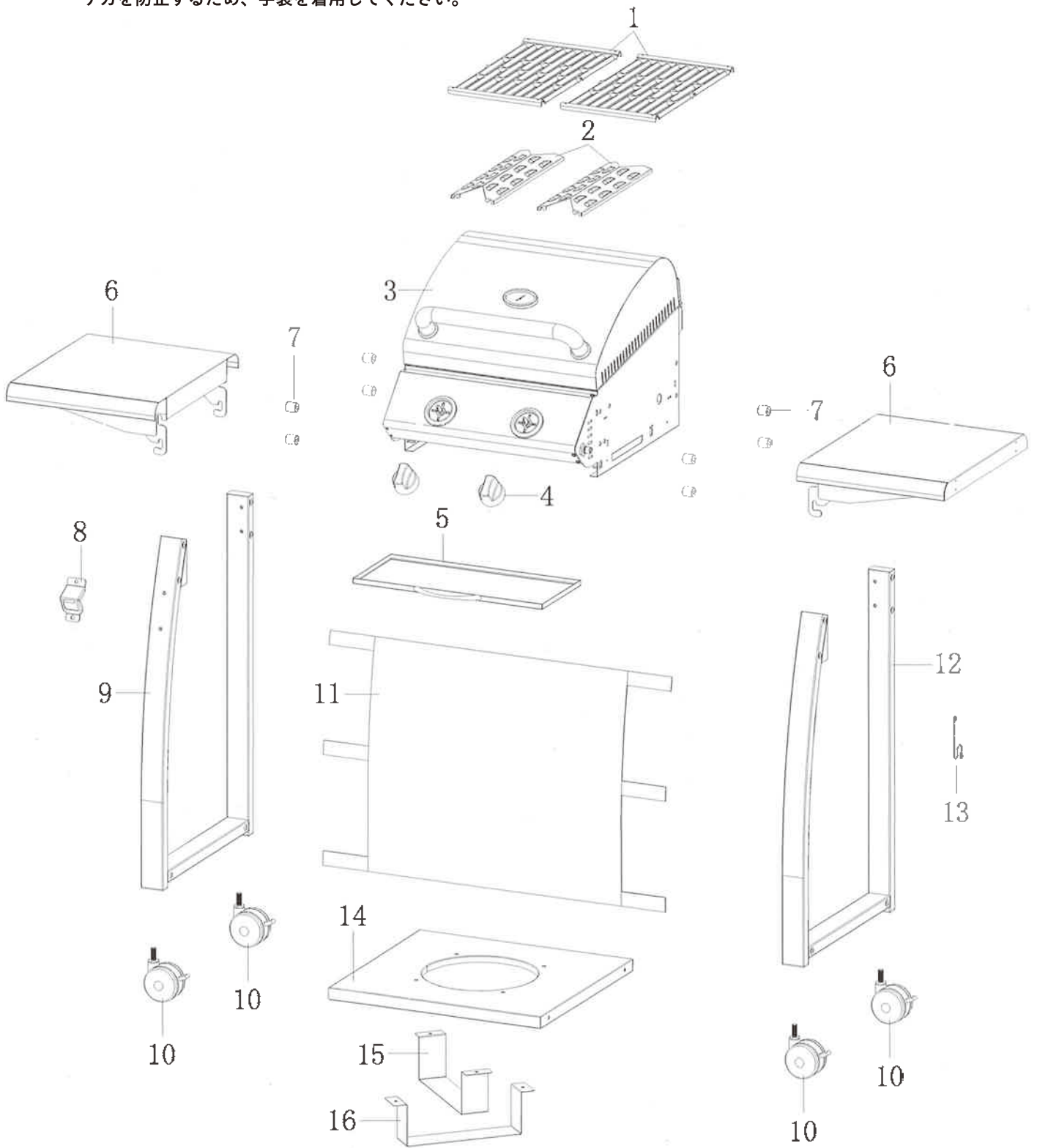
バーナー：5.4kW (2.7kw×2)

本製品は屋外専用です

本製品の屋内使用は、法律で禁じられています。





分解図：KYQ-T7320Q

注意：ご使用頂く前に説明書をお読みにになり、指定された方法でのみご使用ください。
組立て前に全ての部品が破損することなくお手元にあるか確認してください。
製品を守るため、カーペット等が敷かれた平らな場所で組み立ててください。
ケガを防止するため、手袋を着用してください。



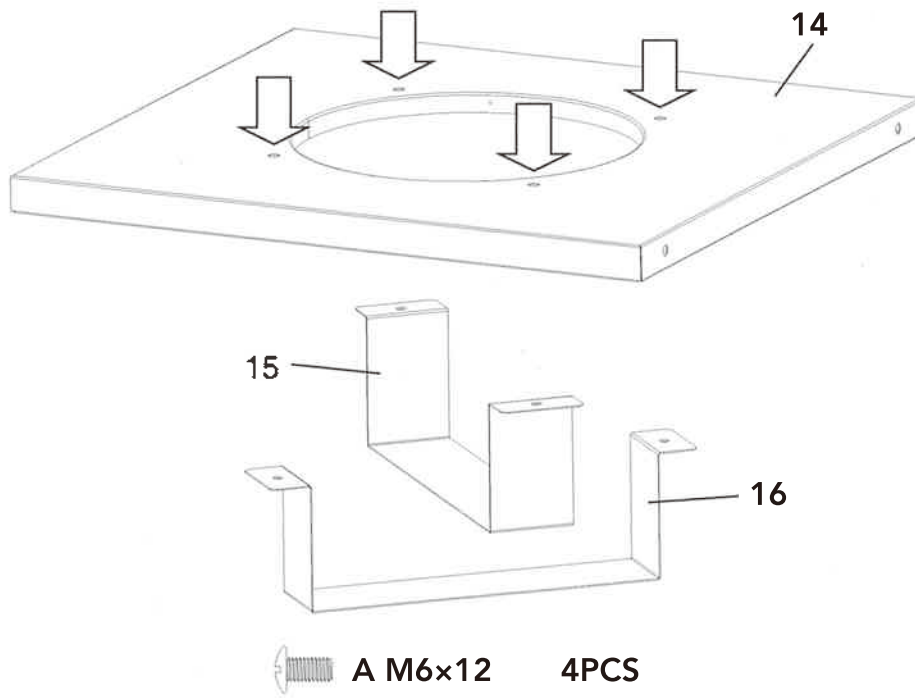
パーツリスト: KYQ-T7320Q

NO.	パーツ名	T7320Q
1	グリル網	2
2	バーナーカバー	2
3	グリル本体	1
4	調整ダイヤル	2
5	受け皿	1
6	サイドテーブル	2
7	パッド	8
8	栓抜き	1
9	左脚部	1
10	キャスター	4
11	カバー	1
12	右脚部	1
13	ホースフック	1
14	底板	1
15	ボンベ受け-ショート	1
16	ボンベ受け-ロング	1

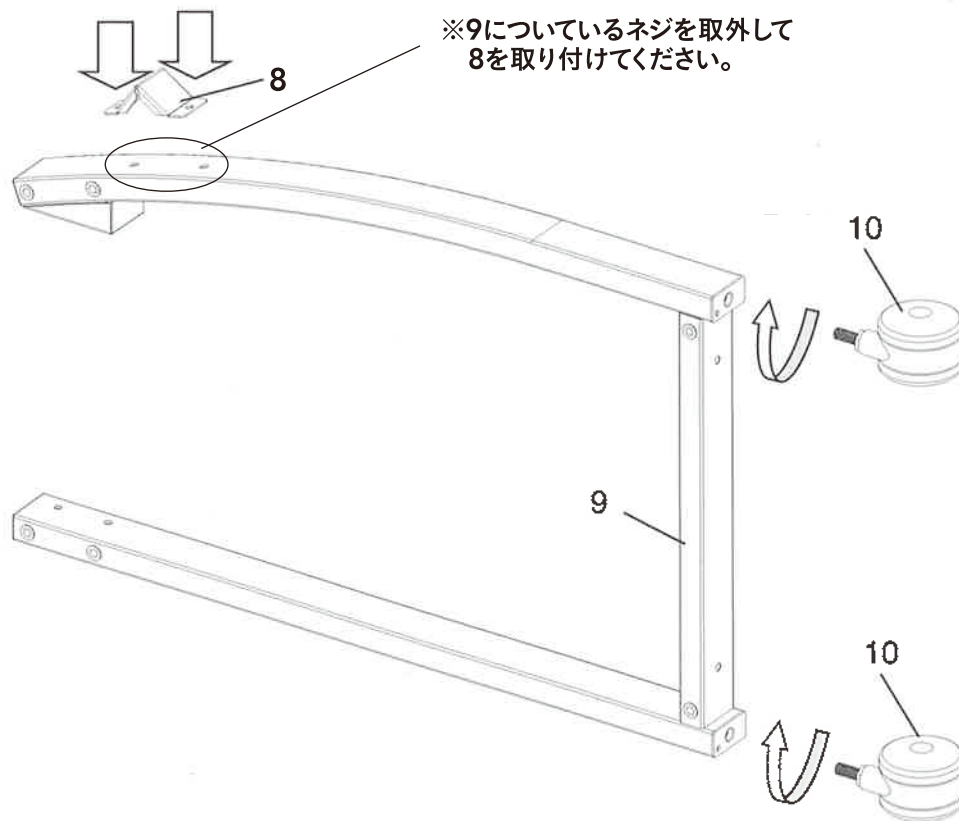
No.	金物パーツ		
A	M6 x 12 ネジ		4
B	M6 x 65 ネジ		4
C	M6 x 85 ネジ		8
D	M6 ナット		4

組み立て方：KYQ-T7320Q

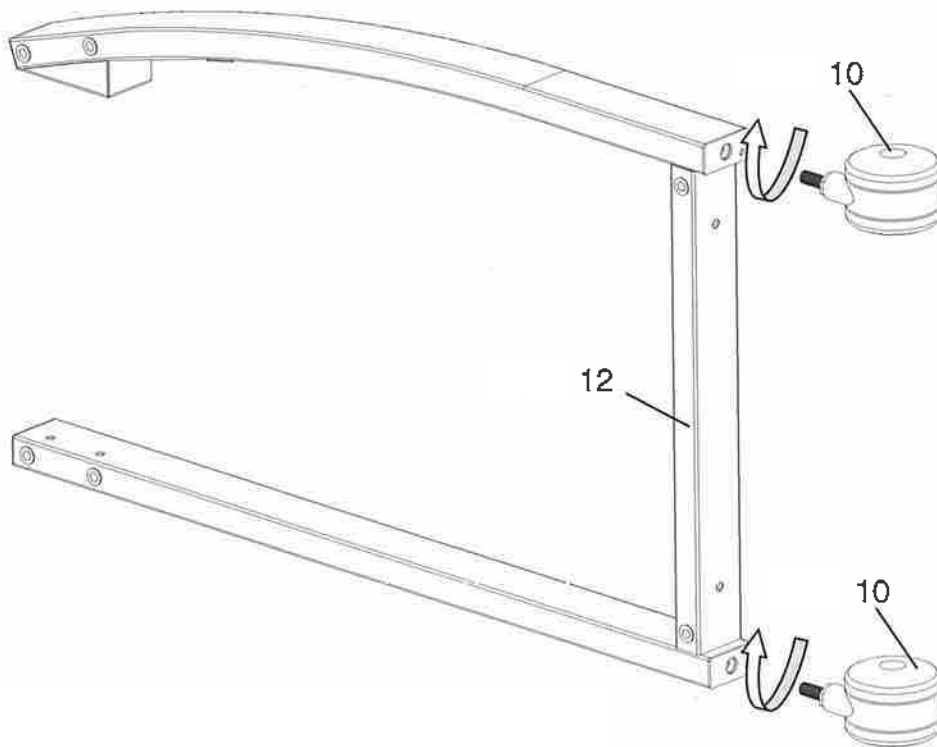
1



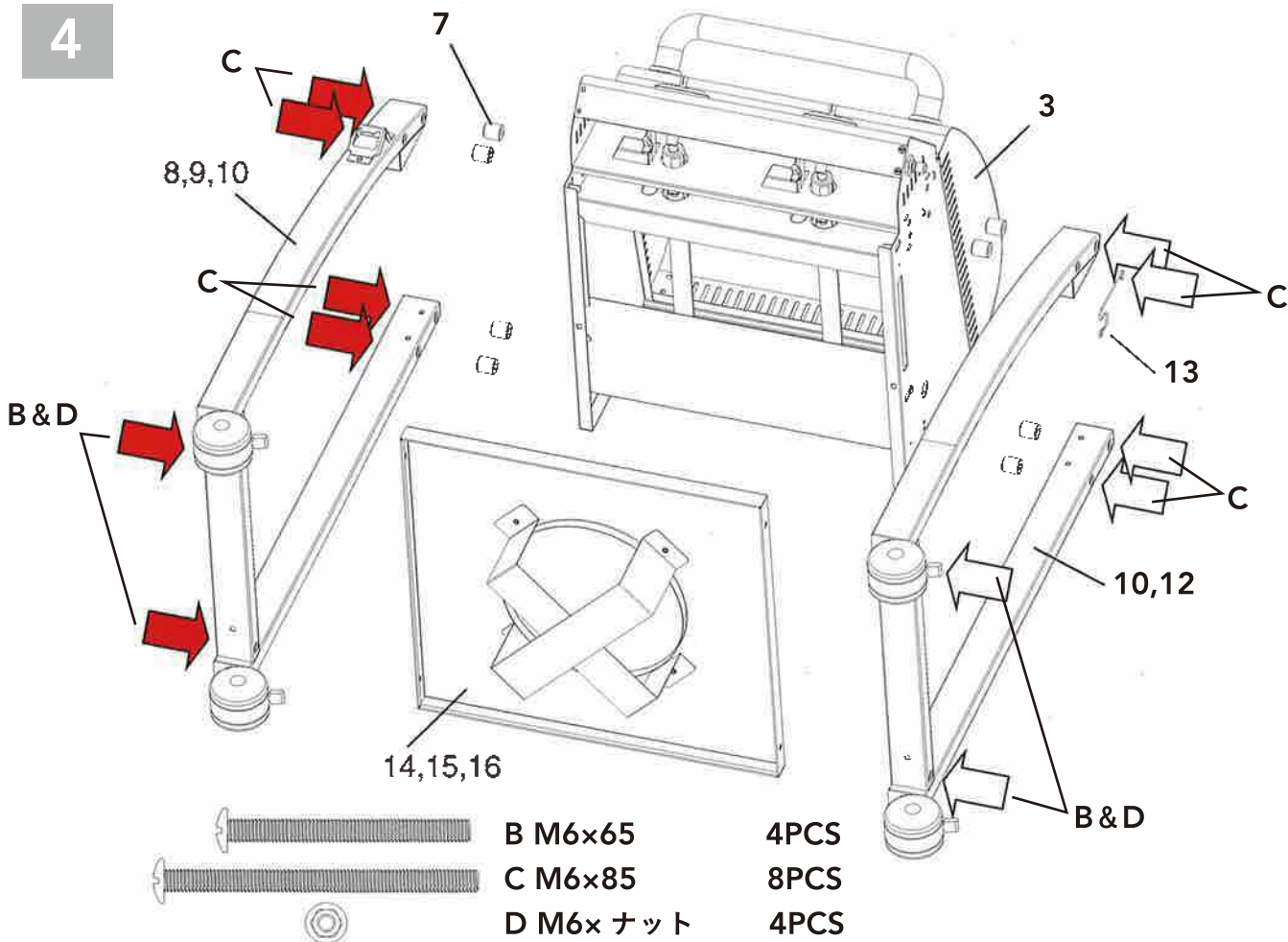
2



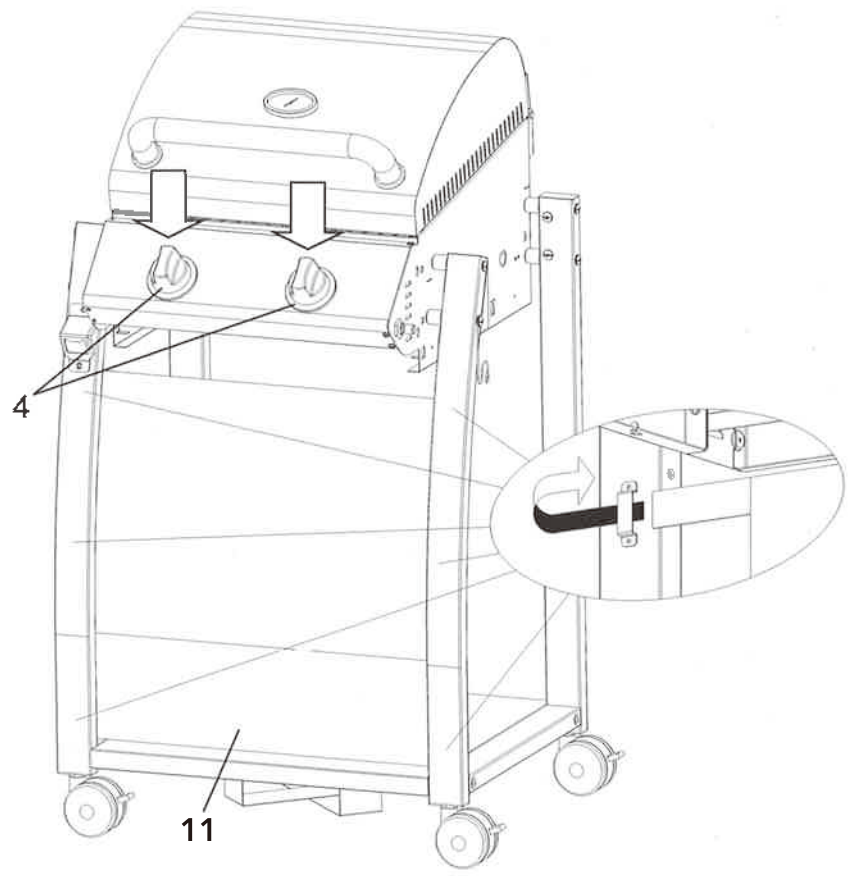
3



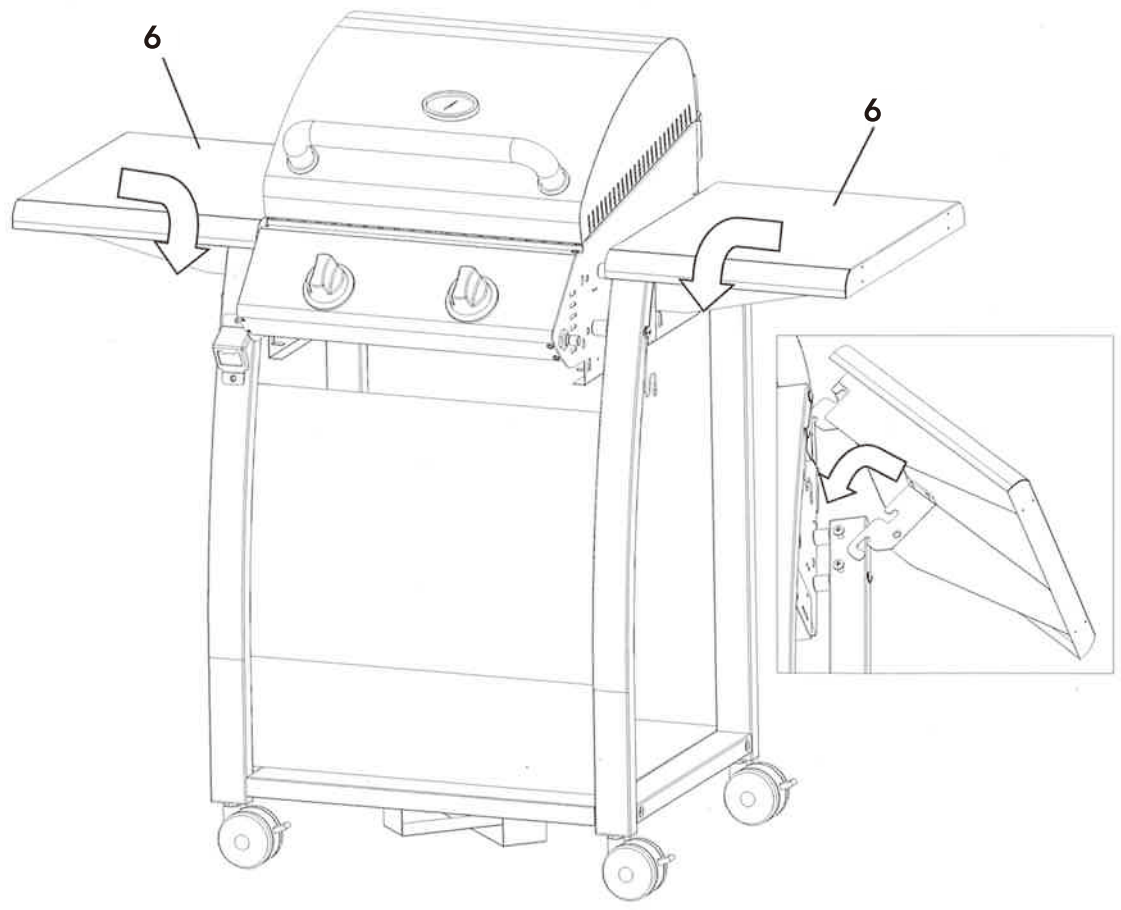
4



5

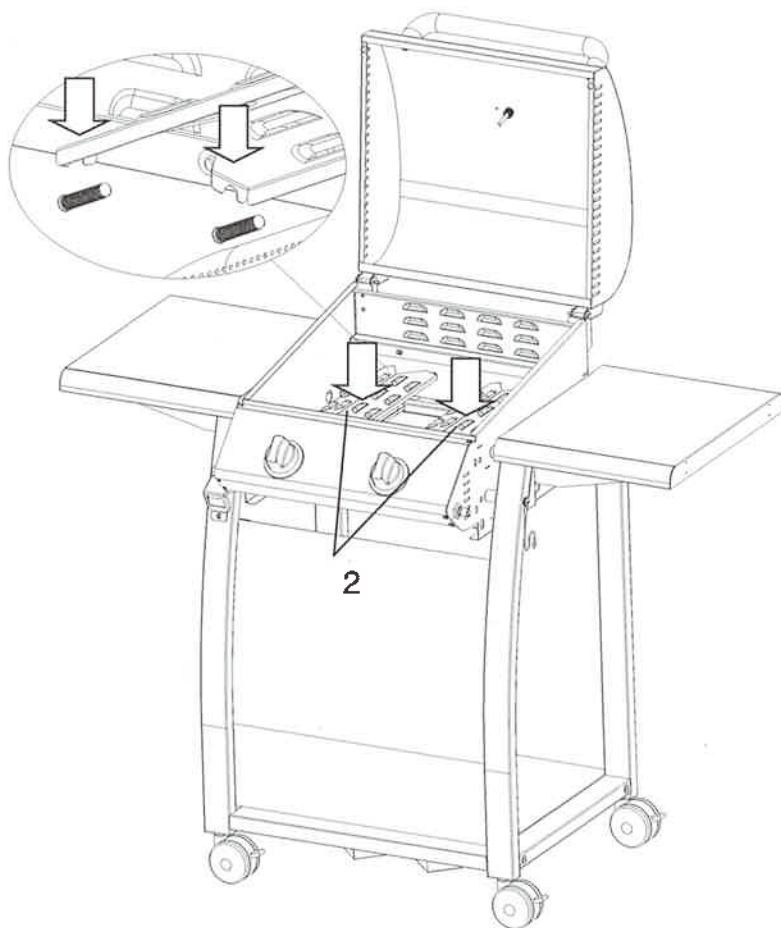


6

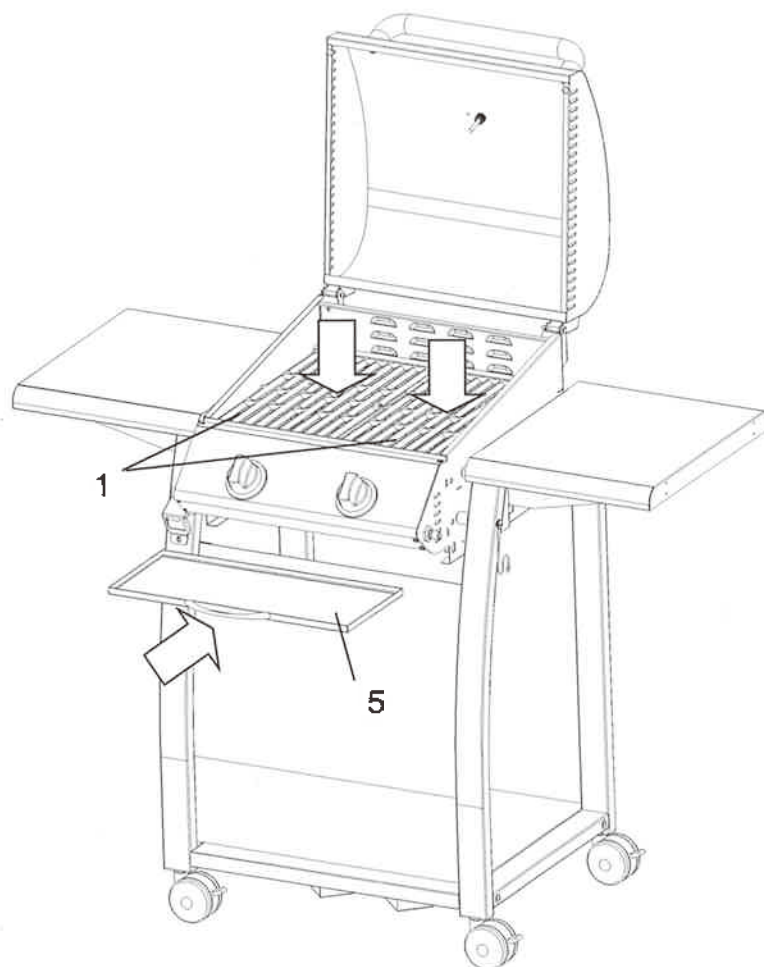


7

7

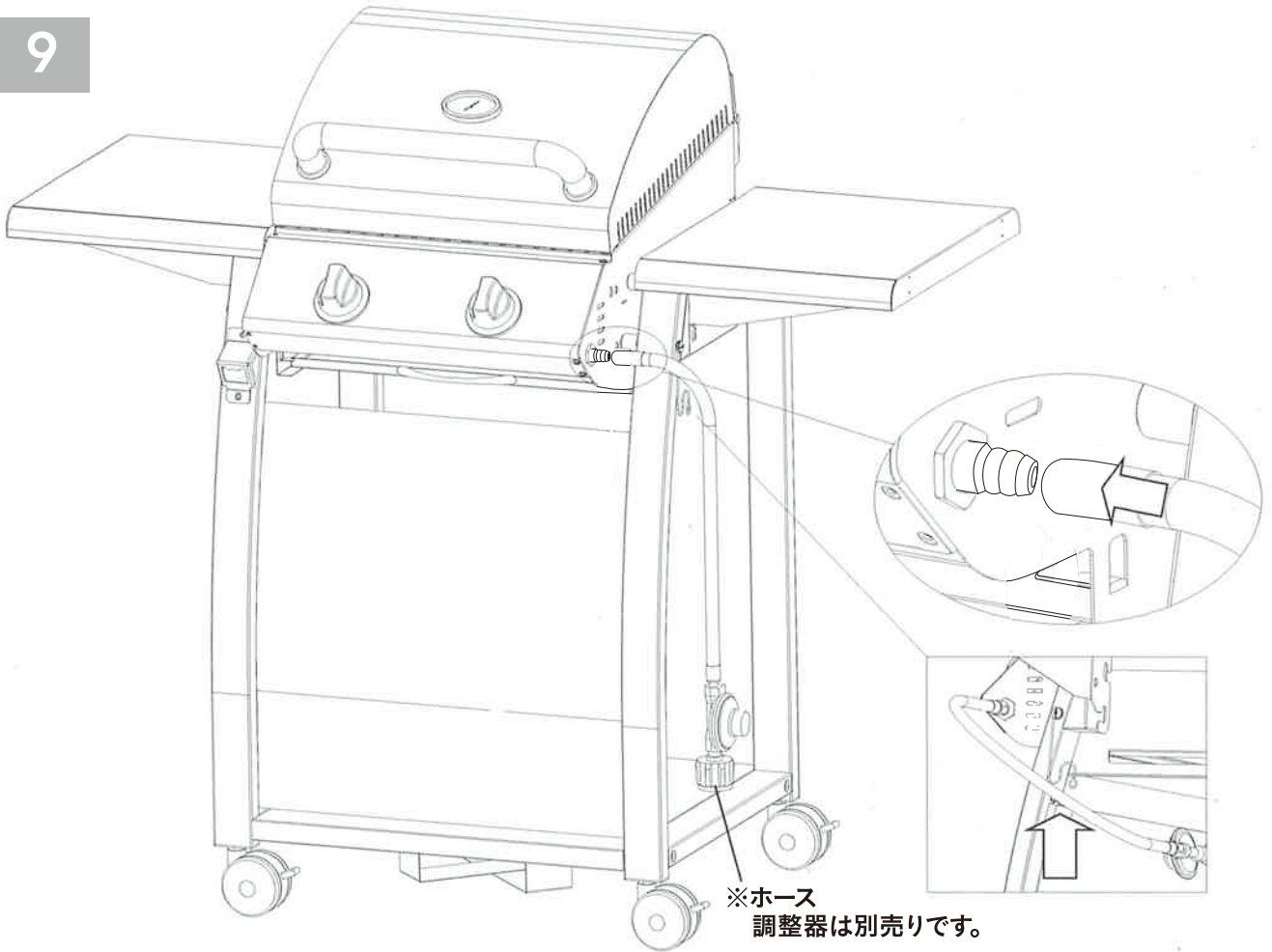


8

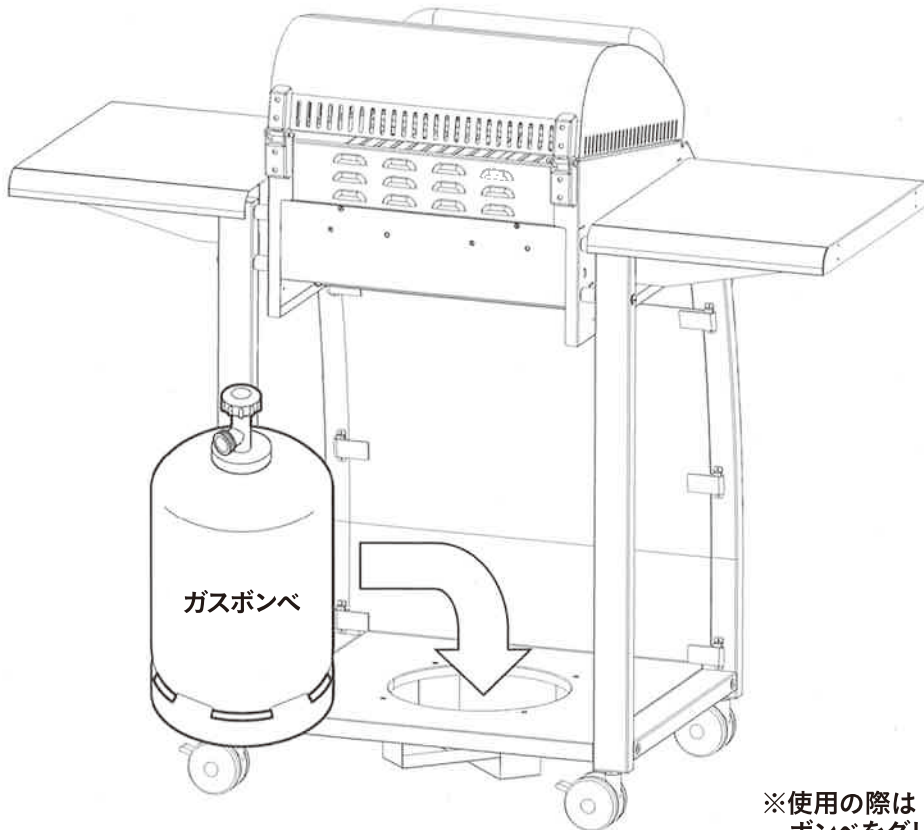


8

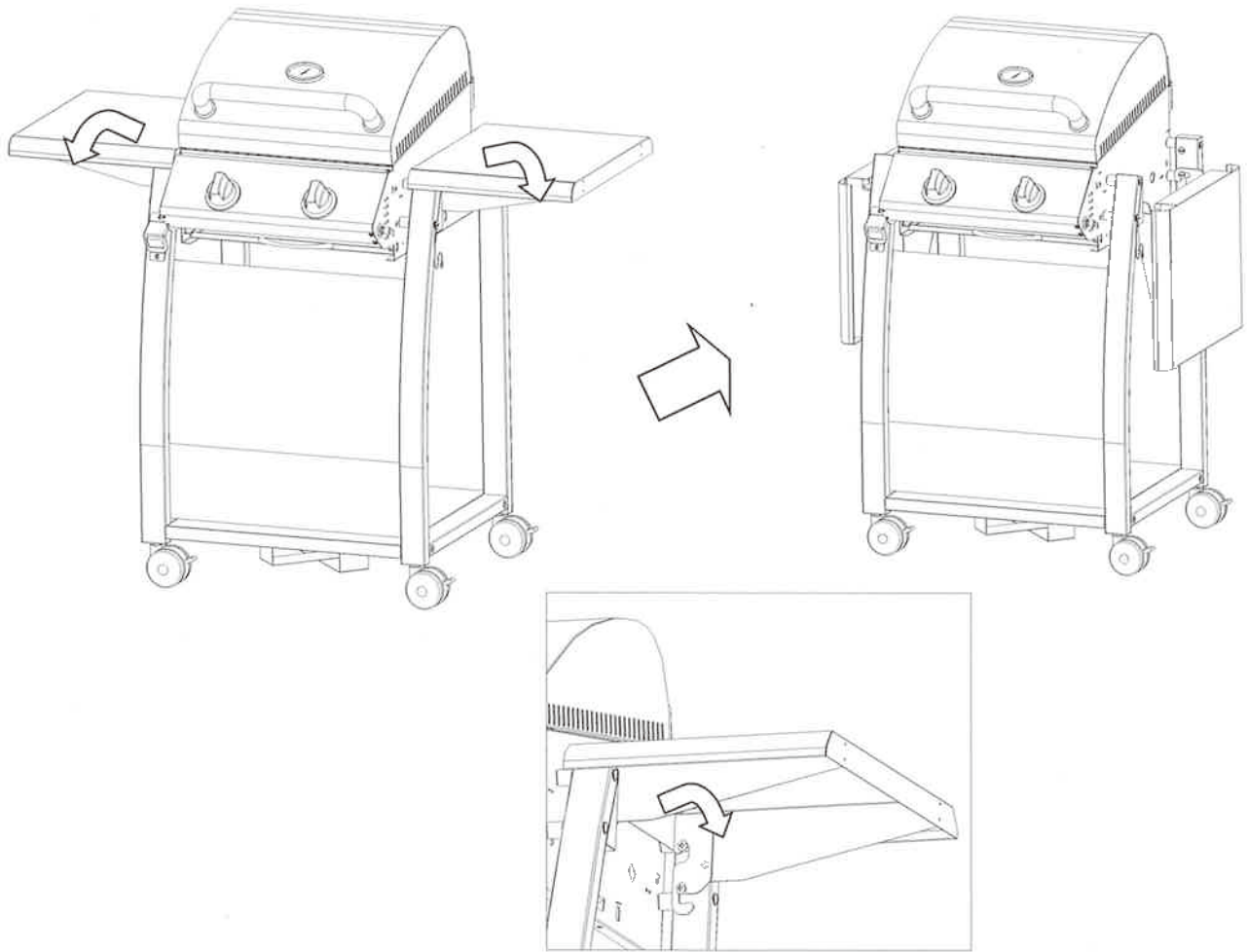
9



10



※使用の際は
ボンベをグリルの横か後に
設置してください。



保証書 (持込修理)

- 商品名 プレミアムガスグリル 2バーナー
- 機種名 KYQ-T7320Q
- JANコード 4549509 305712
- 保証期間 お買い上げ日より 本体1年
(消耗品及び付属品は除く)
- お買い上げ日 年 月 日

お客様	お名前	
	ご住所	
	電話番号	

販売元:株式会社カインズ
〒367-0030 埼玉県本庄市早稲田の杜1-2-1
【お問い合わせ先】0120-87-7111
MADE IN CHINA

販売証明書 貼付欄

持込修理

本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げ店舗に修理をご依頼ください。

無料修理規定

- 1.取扱説明書に従った正常な使用により故障した場合、弊社が無償処理又は良品交換をいたします。
- 2.保証期間内に故障し無料修理を受ける場合は、修理品、本書及び販売証明書をお近くのカインズ店舗までお持ちください。(本書及び販売証明書を紛失した場合は対象となりません。)
- 3.出張処理はお受けできません。あらかじめご了承ください。
- 4.保証は日本国内においてのみ有効となります。
- 5.保証期間内であっても、以下の場合には有料修理になります。
 - (イ) 業務用としてご利用になられた場合による不具合
 - (ロ) 組み立て不備による原因で生じた不具合
 - (ハ) お客様の取扱い及び保存方法の不備による原因で生じた不具合
 - (ニ) 自然災害及び動物・昆虫の侵入に起因する不具合
 - (ホ) 海付近・温泉地などの地域における塩害・腐食に起因する不具合
 - (ヘ) 本製品に改造を行っている場合
 - (ト) 消耗部品や経年劣化が原因の場合
 - (チ) その他外的要因が原因の場合

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げ店舗または取扱説明書に記載の電話番号にご連絡ください。

修理メモ

LP ガスを安心・快適にお使いいただくために。

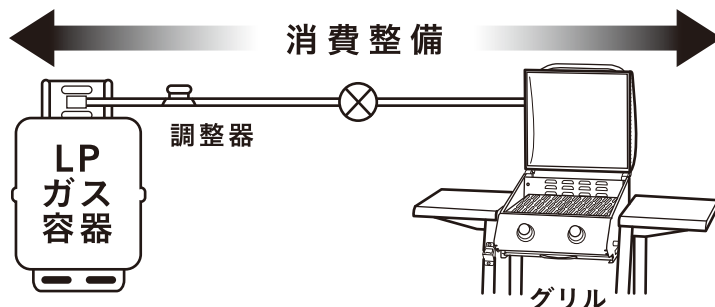
LP ガスを安心してご使用いただくためには、LP ガスおよびガス機器などについて正しいご理解をいただくことが大切です。LP ガスをご使用前に必ずご一読ください。なお、ガス機器の使用方法など、詳しくはガス機器の取扱い説明書や警告表示などをご確認ください。

■LP ガス設備の管理について

LP ガスの消費設備（容器からガス機器、まですべて）は、お客さまご自身の責任で管理し、安全にご使用ください。

※工業用や船舶内用にご購入された LP ガスを一般消費用に使用することはできません。（法律による使用制限）

消費設備はお客様の管理責任範囲



■LP ガスの性質

① 空気よりも重い

LPガスは空気よりも重く、漏れると低いところや物かげにたまる性質があります。もし、ガスがもれたら、特に下の方の風通しを良くしましょう。

② ニオイをつけてある

LPガスそのものは無色無臭ですが、漏れたときに分かるようにガスの特有の臭い（異臭）をつけてあります。

③ 燃焼には新鮮かつ、たくさんの空気が必要

LPガスが燃焼するためには新鮮かつ、たくさんの空気（酸素）が必要です。十分に換気をしてください。換気が不十分な場合は、不完全燃焼を起こし CO（一酸化炭素）が発生しますので十分注意してください。

④ 液化した状態で容器（ボンベ）に入っている

LPガスは圧力をかけて液化した状態で LP ガス容器（ボンベ）に入っています。

⑤ クリーンなガス

LPガスは、環境負担が相対的に小さく、クリーンなエネルギーであると位置づけられています。また、LP ガスには人体に有害な CO（一酸化炭素）は入っていません。

必ず確認してください。

■ゴム管について

ゴム管はときどき点検し、早めに交換してください。

●ガス栓に適合する LP ガス用ゴム管を使用してください。

※ガス漏れ防止のため、湯沸器や風呂がまなどの固定式の燃焼機器とガス栓の接続にゴム管を使用することは禁止されています。

●ゴム管は、長いものを使用しないでください。

●ひび割れや焼け焦げなどが発生しているゴム管は使用しないでください。

※ゴム管からのガスもれの点検は、石けん水を塗り泡が出るかで分かります。（泡が出た場合はすぐに新しいゴム管に取り替えてください。）また、点検後はきれいに拭き取ってください。

●ゴム管は、物かげを通したり、折り曲げたりしないでください。

●三つ又は危険なので、絶対に使用しないでください。

■ガス機器について

●LP ガスには、必ず LP ガス用機器をご使用ください。都市ガス用機器は使用できません。

●LP ガス用機器は全国共通です。

●ガス機器は、取扱い説明書をよく読んでから、正しくご使用ください。

●ガス機器の保証書は大切に保管してください。

●古いガス機器はリコール（修理・回収）対象機器になっている場合があります。製造メーカーや LP ガス販売店に確認してください。

もしもガスがもれたら…

ご使用中はガスもれ（LPガスのニオイ、ガスのもれのような音）に注意してください。
ガスもれに気づいたときは、あわてず適切に対応するように心掛け、以下の要領で行動してください。

- 1 火を消す
- 2 すぐに器具栓や容器バルブを閉める。
- 3 付近にいる人を風上へ避難させる。

LPガス販売店、保安機関（緊急時の連絡先）または消防署などに連絡し、その指示に従ってください。

不要になった容器の処分と容器検査について

■不要になった容器の処分について

不要になった容器は、購入されたLPガス販売店へ処分を依頼してください。
引き取り可能な容器は下記のようなLPガス容器だけです。

引き取りができる容器の種類



※上記の他に、カップリング付き機器を使用した25リットル（10kg）以下までの容器。

■容器検査について

- LPガスの容器は法律により、定期的に都道府県の登録を受けた容器検査所で検査を受ける必要があります。
- 検査は容器本体に朱書きで表示された「充てん期限平□-○」（□は年、○は月）の期間内に行いましょう。（表示された年月を過ぎると、その容器にLPガスを充てんすることができません。）
- LPガス販売店でも検査のお取次ぎをいたします。

必ず 検査を受けてください。

法律で4年に1回以上の消費設備調査が義務付けられています。



LPガス容器をゴミと一緒に捨てないでください。

LPガスが残っている容器をゴミとして捨てると、収集車や処理場でガス爆発などの災害を招き、とても危険です。また、捨てた場合は法律により罰せられます。

正しく使いましょう。

- 容器は倒れないようにご使用ください。
容器は平らな場所で、コンクリートなどの敷き台に置くなど、絶対に倒れないようにしてご使用ください。また、直射日光を避けてご使用ください。
- ガス機器のそばには、燃えやすいものを置かないでください。
- 着火は目で確認してください。
着火を行うときは、必ず目で確かめながら器具栓を回してください。
- ガスの炎は、青い炎でご使用ください。
赤っぽい炎は不完全燃焼をしているので危険です。
- マッチ等にて点火する場合には、マッチ等を先に点火してから器具栓を開いてください。
- 使用中はその場を離れないでください。
- 消火は確実に行ってください。
消火を行うときは、必ず目で確かめながら器具栓を回し、消火を確認してください。
- ご使用後は器具栓、容器バルブを完全に閉めてください。
（ガス栓が付いている場合は、ガス栓も閉める。）

赤っぽい炎



不完全燃焼
（酸素不足）

青い炎



完全燃焼

災害時の対策は…自分の身を守りましょう。

災害のときは…

容器のバルブを閉め、消防車員又は消火にあたる人に通報して指示を受けてください。

地震のときは…

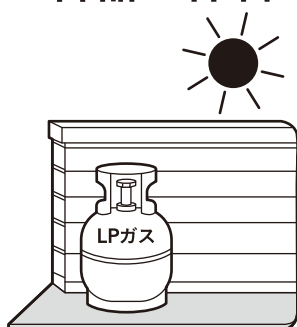
LPガスの使用を中止してください。器具栓や容器のバルブも閉め、容器が倒れないように注意してください。

台風・洪水の恐れがあるときは…

容器のバルブを閉め、容器を安全な場所に移動するなど、容器が倒れたり流出しないように注意してください。

正しく使っていつも安心

■容器の保管について 次の点にご注意ください。



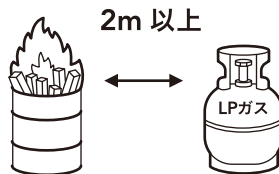
●風通しの良い、日陰などの屋外に保管する。



禁止



●容器が倒れないように平らな場所に立て保管する。



●付近の火気から、2m 以上離れた場所に保管する。



閉める



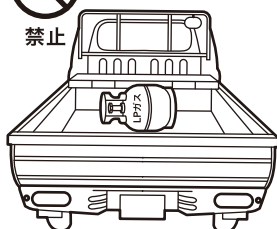
●使用後は容器のバルブが完全に閉まっていることを確認する。

■容器の運搬（移動）について

容器を運搬（移動）するときは、次の点にご注意ください。

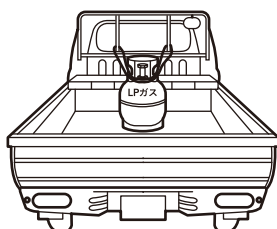


禁止



原則まっすぐ立てる

●容器は必ず立てておく。



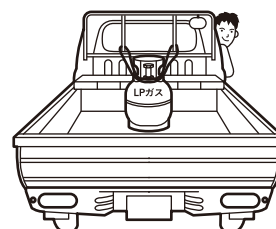
●転倒・転落しないよう、荷台の前方によせ、ロープなどで固定する。



禁止



●容器や容器のバルブに衝撃を与えたり、粗暴な取扱いはしない。



●車の振動により容器のバルブが緩むことがあるので、ときどき点検して緩みがあるときは強く閉める。

※容器の内容積が 20 リットル（8kg）以下で、合計が 40 リットルを超えて（例えば 8kg 容器 3 本）LPガス車両に積載して移動する場合は、警戒標の掲示や消費設備や応急処置に必要な工具、移動中の災害防止のために必要な注意事項を記載した書面（イエローカード）等の携行が必要です。



万一、運搬（移動）中にガスもれがあった場合の措置について

- 1 容器のバルブが緩んでいないかを確認してください。
※ 容器から大量にもれた液体に触れると、凍傷になる恐れがあります。容器のバルブを閉める際はご注意ください。
- 2 風通しを良くし、絶対に火気を使用しないでください。
- 3 車両のエンジンを直ちに止めてください。
- 4 ガスが漏れている容器と他の容器は離してください。
- 5 付近にいる人を風上へ避難させてください。
- 6 LP ガス販売店、保安機関（緊急時の連絡先）または消防署などに連絡し、その指示に従ってください。